

クリエイティブ・コミュニティ 創成拠点・千葉大学

<事業概要>



千葉大学 コミュニティ再生ケアセンター

対象地＝郊外コミュニティ

郊外コミュニティ

人口増加・経済成長を前提とした成長の時代の中で、東京のベッドタウン、消費活動の場として発展

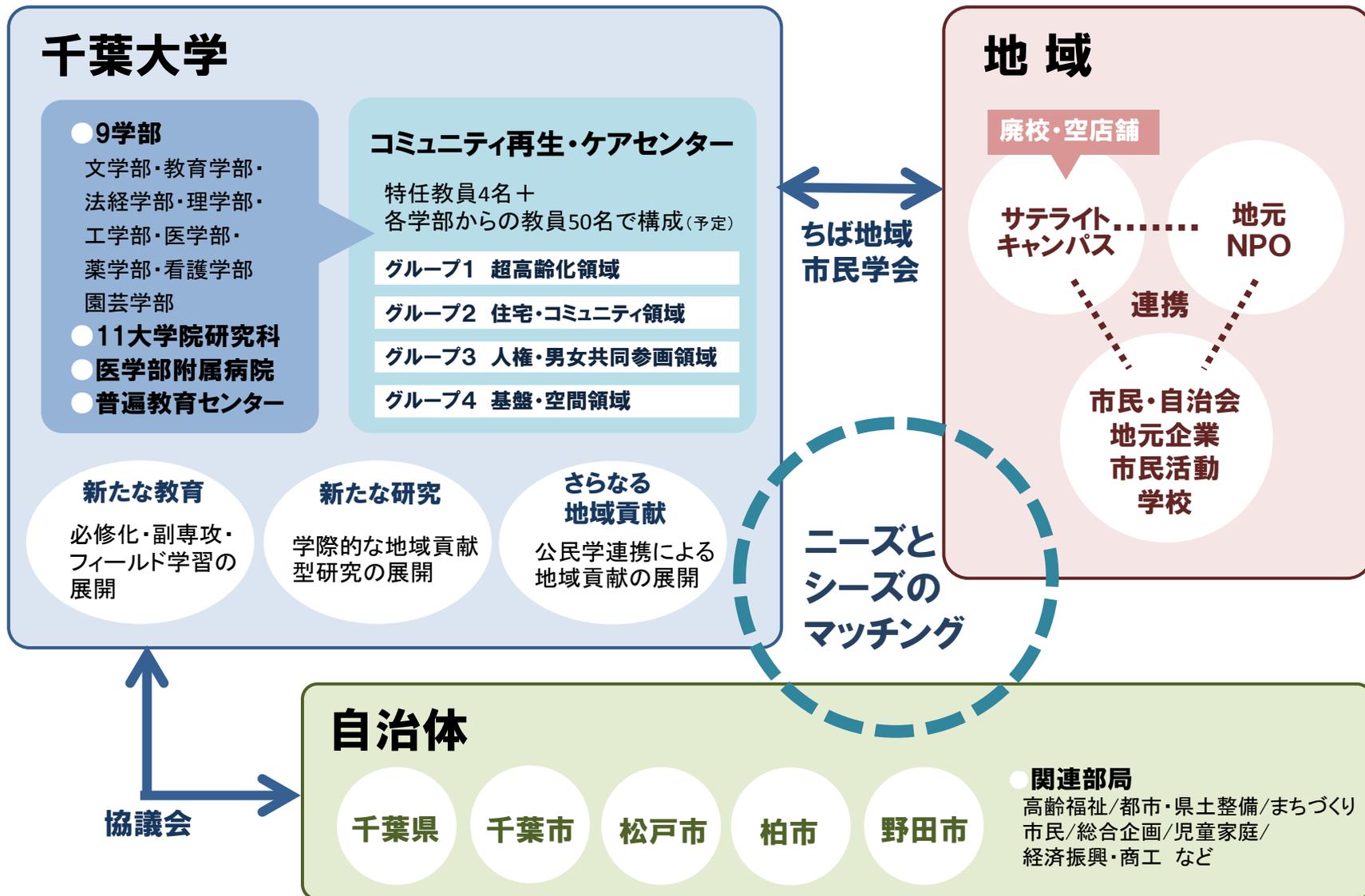


郊外コミュニティの現状＝課題先進地域

戦後的システムの制度疲労が集中



郊外コミュニティの多様な課題群の解決に千葉大学の総合力が対応



コミュニティ再生・ケアセンターの概要

コミュニティ再生・ケアセンター

センター長(キャンパス整備企画室長兼任)
副センター長(キャンパス整備企画室兼任)
特任准教授
特任助教1
特任助教2
特任助教3
協力教員(各学部から)

計画立案

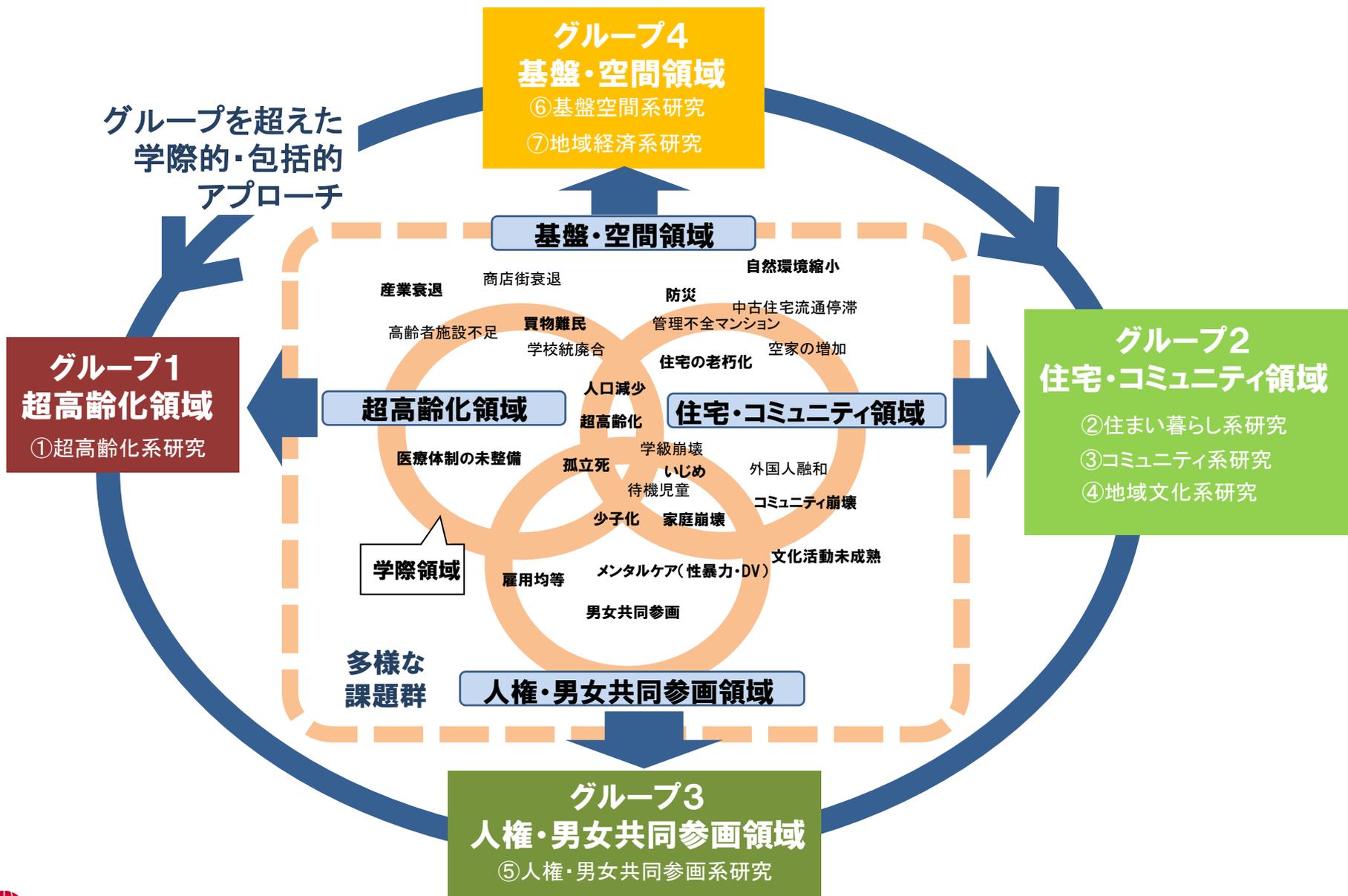
長期的
出口戦略

学内周知

部局長会議での
報告(毎月)
全学一斉メール

マネジメント コーディネート

教育プログラム構成、NPO等研修など
学際的研究の組み立て
自治体との協議
サテライトキャンパスの運営



人材像 1

地域に関わり貢献できる人材(すべての学生)

社会の一員として、地域と関わりながら、課題を主体的に設定し、解決する能力をもった人材

新たな教育内容 普遍(教養)教育課程 1・2年生向け

地域に関する科目の増設、フィールド学習、ボランティアの単位化

教養展開科目<地域をつくる>科目群

現在

32科目



平成26年度

44科目

例)

地域再生学

郊外コミュニティ学

地域とキャンパスづくり

超高齢化社会と地域

減災福祉コミュニティ入門

地域活動体験

平成27年度

地域に関する科目の必修化

新入生

約2400人

が必ず「地域に関する科目」を受講



必修科目 「地域と暮らし」科目群

20科目を用意

所属学部・学科	時間	授業科目	所属	担当教員
<ul style="list-style-type: none"> ●教育学部／中学校教員養成課程、特別支援教育教員養成課程、幼稚園教員養成課程、養護教諭養成課程、スポーツ科学課程、生涯教育課程 ●医学部／医学科 ●工学部／メディカルシステム工学科、共生応用化学科 	後期前半 木曜4限	団地再生まちづくり	コ	鈴木 雅之
		地域の地学的背景を知る	理	宮内 崇裕
		サイエンス・アートと地域社会	コ	縣 拓充
		健康都市・空間デザイン論	予	花里 真道
<ul style="list-style-type: none"> ●教育学部／小学校教員養成課程 ●理学部／数学・情報数理学科、物理学科、化学科、生物学科、地球科学科 	後期前半 木曜5限	まちおこしと地域財政	人	大塚 成男
		生活文化とエンド・オブ・ライフケア	看	長江 弘子
		在宅医療	薬	佐藤 信範
		建築まちづくり実践	工	岡部 明子
<ul style="list-style-type: none"> ●文学部／行動科学科、史学科、日本文化学科、国際言語文化学科 ●薬学部／薬学科、薬科学科 ●園芸学部／園芸学科、応用生命化学科、緑地環境学科、食料資源経済学科 	後期後半 月曜1限	大学と地域の共創まちづくり	コ	上野 武
		地域振興とデザイン	工	植田 憲
		教育による地域問題の解決	教	藤川 大祐
		今後の医療	薬	山下 純
<ul style="list-style-type: none"> ●看護学部／看護学科 ●工学部／建築学科、都市環境システム学科、デザイン学科、機械工学科、電気電子工学科、ナノサイエンス学科 	後期後半 火曜2限	地域とNPOの社会学	文	清水 洋行
		地域づくりとアートマインド	教	神野 真吾
		女性の安全な人間関係と地域での被害者支援	医	清水 栄司
		地域に住まう	工	小林 秀樹
<ul style="list-style-type: none"> ●法政経学部／法政経学科 ●工学部／画像科学科、情報画像学科 	後期後半 木曜5限	超高齢社会論	病	井出 博生
		公共施設の再編・利活用	工	柳沢 要
		会話による健康づくり・人づくり・まちづくり	工	大武 美保子
		認知症の理解と高齢者医療の地域連携	病	平野 成樹

人材像 2

地域課題を解決する人材

地域の再生を社会の重要課題として意識し
地域サービスに関わる多種多様な専門能力を有する人材

- 自治体職員、医療・福祉団体職員、企業のCSR担当者
- 教員、研究者、シンクタンク、コンサルティング会社
- まちづくりNPO、まちづくり会社、起業家
- メンタルケア・セラピスト、コミュニティ・オーガナイザー
- コミュニティ・ビジネス・ソーシャルビジネス起業家 etc.

新たな教育内容 全学共通教育

平成27年度

全学共通教育(サティフィケート)プログラム

(仮称)コミュニティ再生ケア学

すべての学部で

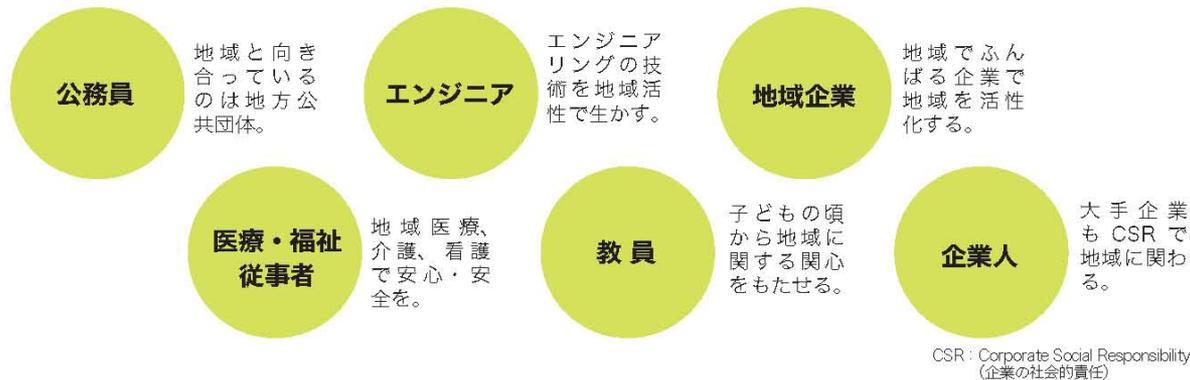
「地域に関する科目」を普遍(教養)課程、専門課程で**23**単位を
取得した場合に、千葉大学の履修証明

地域課題を解決する人材イメージ

わたしたちが目指すのは、地域の未来をつくる

- 地域志向のプロフェッショナル
- 地域づくりのスペシャリスト

● 地域志向のプロフェッショナルの職業イメージ (例)



● 地域づくりのスペシャリストの職業イメージ (例)



イメージ通りの仕事がなければ、自分でつくる！

全学共通教育(サティフィケート)プログラム 「コミュニティ再生ケア学」

履修証明書の取得要件表

科目種別			単位数	備考	
普遍教育科目	必修	講義型	地域と暮らし	1	地域・コミュニティに関する必修科目で、「地域コア」に該当します。
	選択	講義・体験型	地域(再生)の基礎	4~10	地域・コミュニティに関する基礎的な科目で、教養展開科目「地域コア関連」に、これに該当する科目があります。
			地域(再生)に関する多様な分野・テーマ	2~4	地域・コミュニティに関する基礎的な科目で、教養展開科目にこれに該当する科目があります。
			地域(再生)に資するスキル	2~4	地域・コミュニティに関わるためのスキル取得のための科目で、教養展開科目にこれに該当する科目があります。
		PBL・実習型	PBL(プロジェクト・ベースト・ラーニング)	2~6	地域・コミュニティに関わるプロジェクトベース、実習型の科目で、教養展開科目「地域コア関連」に、これに該当する科目があります。
			カレッジリンク・プログラム		
			地域活動体験		
インターンシップ					
専門教育科目		地域(再生)に関する専門内容	6	各学部の専門科目に該当する科目があります。	
履修証明書取得要件			計 23		

地域（再生）の基礎を学ぶ

2~5
科目

4~10
単位

地域・コミュニティに関する基礎的な科目で、地域とは何か、地域の中のさまざまな課題や問題にはどのようなものがあるか、どのような解決事例があるかなど、自らが地域の課題を解決する力を身につけるために必要な基本的な考え方を学びます。

授業科目	分類※	所属	担当教員	期別	曜日	時限	単位
地域再生学	地コ関	コ	鈴木 雅之・他	前	木	3	2
少子高齢社会と地域	地コ関	コ	鈴木 雅之・他	前	月	2	2
共生環境のまちづくり	地コ関	工	樋口 孝之・他	前	水	5	2
地域を共につくる	地コ関	工	佐藤 公信・他	前	火	2	2
千葉の地域を知る	地コ関	コ	鈴木 雅之・他	後	金	2	2

※分類凡例 地コ関：地域コア関連

地域（再生）に関する多様な分野を学ぶ

1～2
科目 | 2～4
単位

地域・コミュニティの課題や解決法にはさまざまあります。地域の中のさまざまな課題や問題、解決方法を具体的に学び、自らが地域の課題を解決する力を身につけるために必要な基本的な考え方を学びます。

授業科目	分類※	所属	担当教員	期別	曜日	時限	単位
地域の中のキャンパスづくり	地コ関	キ	上野 武・他	前	水	3	2
観るとということ	地コ関	コ	縣 拓充	前	金	4	2
伝統文化をつくるA	地コ関	文	兼岡 理恵・他	前	月	4	2
伝統文化をつくるB	地コ関	文	兼岡 理恵・他	後	月	4	2
伝統文化をつくるC	地コ関	文	兼岡 理恵・他	後	集中		2
美術館の展示をつくる	地コ関	教	神野 真吾・他	通	集中		2
アーティストと展示をつくる	地コ関	教	神野 真吾・他	通	集中		2
アートコミュニケーション	地コ関	教	神野 真吾・他	通	集中		2
アートをつくるⅠ	地コ関	教	加藤 修	前	水	2	2
アートをつくるⅡ	地コ関	教	加藤 修	後	集中		2
アートをつくるⅢ	地コ関	教	加藤 修	前	集中		2
アートをつくるⅣ	地コ関	教	加藤 修	後	集中		2
カフェをつくるⅠ	地コ関	*	西田 直海	前	月	3	2
カフェをつくるⅡ	地コ関	*	西田 直海	後	月	3	2
観光を考える	地コ関	工	植田 憲・他	後	水	2	2
スポーツ・マネジメント	地コ関	教	下永田 修二	前	火	3	2
環境をデザインする	環コ関	工	佐藤 公信・他	前	水	2	2
緑と食の環境問題	Eコ関	園	小林 達明・他	後	水	5	2
ひととみどりをつなぐ	Eコ関	園	三島 孔明	通	集中		2
生きるを考える	Fコ関	看	長江 弘子・他	後	火	3	2
隣人を知る	国際	国	見城 悌治・他	後	火	3	2
環境から考える生活と世界	国際	*	大倉 よし子	後	木	3	2

地域再生に資するスキルを学ぶ

1~2
科目 | 2~4
単位

地域・コミュニティの課題や問題を解決するために習得しておいた方がよいスキルがあります。就職先や現場で活動すれば身につくスキルですが、ここで学べば、活躍するまでの期間を短縮できます。

授業科目	分類※	所属	担当教員	期別	曜日	時限	単位
地域づくりの道具	地コ関	コ	鈴木 雅之・他	後	水	3	2
コミュニケーションと社会	環コ関	文	村岡 英裕	後	水	2	2
芸術学 A	環コ関	教	神野 真吾	前	水	3	2
プレゼンテーション演習	コミュ	統	全 へい東	後	火	4	2
言語・文化・コミュニケーション	コミュ	文	石井 正人・他	後	水	5	2
思考とコミュニケーションのプラクティス	コミュ	言	椎名 紀久子	後	火	3	2
対人コミュニケーション演習	コミュ	*	堂山 智子	前	木	2	2
対話の方法・表現の技法	コミュ	普	安孫子 誠男	後	水	4	2
大学生のためのスタディスキル	コミュ	普	白川 優治	前	月	5	2
文献との対話	コミュ	文	竹内 比呂也・他	後	月	2	2
文章表現演習	コミュ	国	佐藤 尚子	前	月	3	2
理系の作文とプレゼンの学習法	コミュ	工	斎藤 恭一	前	月	3	2
コミュニティ実践論	キャリア	普	白川 優治・他	前	金	5	2
イノベーション概論	キャリア	マ	井上 里志	前	木	5	2
起業論入門	キャリア	普	落合 勇一・他	後	水	5	2

※分類凡例 地コ関：地域コア関連、環コ関：環境コア関連、コミュ：コミュニケーションリテラシー、キャリア：キャリアを育てる

まち点検 -小学生と防犯まちづくり実践-

小学生達と一緒に地域を歩いて見て回り、身近な危険箇所や注意が必要な箇所を見つけ、その発見を多くの地域の人と共有する、という「まち点検」ワークショップを受講生自らが企画し実施。



スポーツによるコミュニティづくり

千葉県内に拠点を持つトップスポーツ団体等と連携してスポーツイベントを開催し、地域社会とスポーツとの関係性を考えると同時に、イベントの企画運営能力を養うことを目的とする。



H26年12月23日
ちば夢チャレンジ
スポーツフェスティバル
開催



地域活動体験

地域再生に取り組むNPO等にボランティア(50時間)として参加し、体験を通じて地域課題や地域活動、市民団体の役割とその実践について学ぶ。



今年度ボランティア
受入可能団体 千葉市、
松戸市、柏市の28団
体



全学共通科目

すべての学部
の学生が履修
できる科目※

文学部

- 地域社会学 b
- 家族社会学 b

教育学部

- 文化形成論 I
- 芸術学概説
- 美術の背景
- 地域と社会
- 日本の地誌
- キャリア教育
- 公衆衛生学
- 地域文化形成史論 I
- 地域史研究入門
- ティベート教育論
- アートプロジェクト I
- アートプロジェクト II
- 授業実践開発演習 II
- 地域子育て支援活動実習 I
- 地域子育て支援活動実習 II

理学部

- 植物分類学野外実験
- 堆積学実験 I
- 地殻構造学野外実験 I

55
科目

工学部

- 建築計画 I
- 建築計画演習 I
- 建築計画 II
- 建築計画演習 II
- 都市環境デザイン
- 都市地域デザイン I
- 都市地域デザイン II
- 建築の保全と再生
- 都市計画
- 都市環境プロデュース
- 都市居住計画
- 都市開発
- 景観計画
- 建築計画 I
- 国土・交通計画
- 地域環境計画
- 都市環境共生
- 環境ビジネス
- 都市空間計画
- 建築計画 II
- デザイン文化論
- デザイン文化計画演習

※受け入れ人数等の履修条件があります。担当教員に相談が必要です。

薬学部

- 薬剤師と地域医療

看護学部

- エンド・オブ・ライフケア
看護実践論

園芸学部

- 農村社会学
- 地域再生計画学
- GIS 利用論
- 環境ガバナンス論
- 都市計画学
- 都市緑地学
- 都市緑地計画学
- 緑の環境を育む
- 緑地環境学原論
- 緑地福祉学
- 公園デザイン学

所属学部生限定科目

所属学部
の学生のみが履修
できる科目

教育学部

- ライフコースと生活福祉
- 現代社会と家族
- 生涯教育論
- 地域環境学野外実習 I

法政経学部

- ヨーロッパ政治演習 I
- ヨーロッパ政治演習 II
- ヨーロッパ政治演習 III
- ヨーロッパ政治演習 IV

理学部

- 地質学野外実験 I
- 地史古生物学実験 I
- 地史古生物学実験 II
- 地質学野外実験 II

工学部

- 都市・建築史
- 都市環境デザイン

医学部

- 衛生学
- 公衆衛生学
- 医療経済情報学

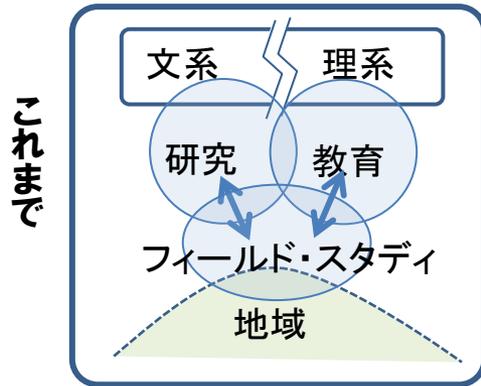
看護学部

- 地域看護学概論
- 精神看護学概論
- 訪問看護学概論
- 地域看護方法
- 災害と地域看護活動
- 看護基本技術 IV (地区活動)
- 訪問看護実習
- 精神・地域看護コア実習
- 精神・地域看護コア実習
- 地域看護統合実習
- 精神看護統合実習
- 社会資源と看護マネジメント

29
科目

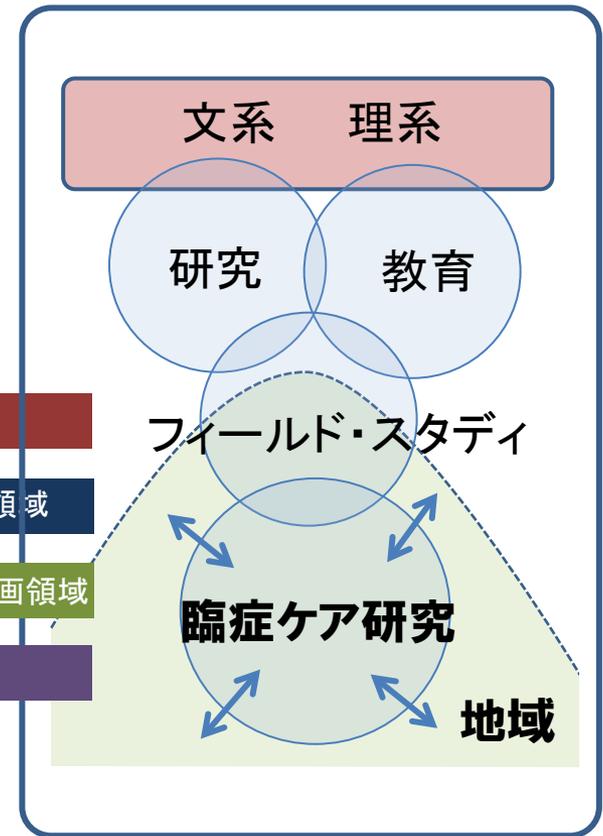
文理融合の地域貢献型研究の展開

地域・現場



- グループ1: 超高齢化領域
- グループ2: 住宅・コミュニティ領域
- グループ3: 人権・男女共同参画領域
- グループ4: 基盤・空間領域

新しい関係



地域志向教育研究経費の学内公募により推進

全学で学際的な教育・研究チームとテーマを採択 18テーマ

◎主な、学際的教育研究テーマ

グループ1: 超高齢化領域

- ・地域の中の認知活動支援
- ・在宅医療で薬剤師に求められる技能
- ・認知症と子どもの関係
- ・高齢者の対話促進開放型コミュニティ

グループ2: 住宅・コミュニティ領域

- ・生活課題解決型リフォームモデル
- ・低未利用地の有効活用
- ・アートによる地域づくり

グループ3: 人権・男女共同参画領域

- ・DVの音声感情認識による抑止

グループ4: 基盤・空間領域

- ・教育施設の老朽化・再編研究
- ・地域経済とコミュニティの活性化
- ・小中学校のICT学習サポート

リカレント教育「柏の葉カレッジリンク®・プログラム」(柏市)

大学(カレッジ)と地域社会(柏市)が組織的に連携(リンク)し、年齢に関わらず地域の誰もが大学で共に学びあう機会を創出する新しい学習プログラム

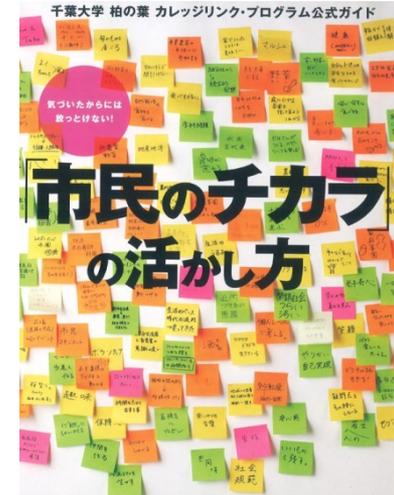
柏の葉カレッジリンク®・プログラム



千葉市・松戸市等へ展開

本事業に関連するコース
サテライトキャンパスで開講

- 基礎コース(全5回)
- 超高齢化社会コース(全5回)
- 住宅コース(全5回)
- コミュニティコース(全5回)
- 男女共同参画コース(全5回)
- 地域経済コース(全5回)
- など



公式ガイドブック

「街の道具箱」の現地展開

地域課題の解決事例や方法の情報公開活動を展示
サテライトキャンパスに設置

初動期

個別研究室+
大学発NPO
の解決事例を
展示

千葉大学の
教育・研究
・社会貢献

実績

数年～5年後

本事業による教
育・研究・社会貢
献の成果を展示

地元NPOとの連携

地域活動に実績のある地元NPOとの連携

- ・地域課題の収集・共有、共同研究の推進
- ・インターンシップ、ボランティア体験の受け入れ
- ・サテライトキャンパス運営の協力

モデル地区(実証フィールド) = 千葉海浜ニュータウン

大学発NPOと協働する地域課題解決と社会貢献 人口約11万人の郊外住宅団地の典型地区を対象

課題

グループ1: 超高齢化領域

買物難民・高齢者施設不足

グループ2: 住宅・コミュニティ領域

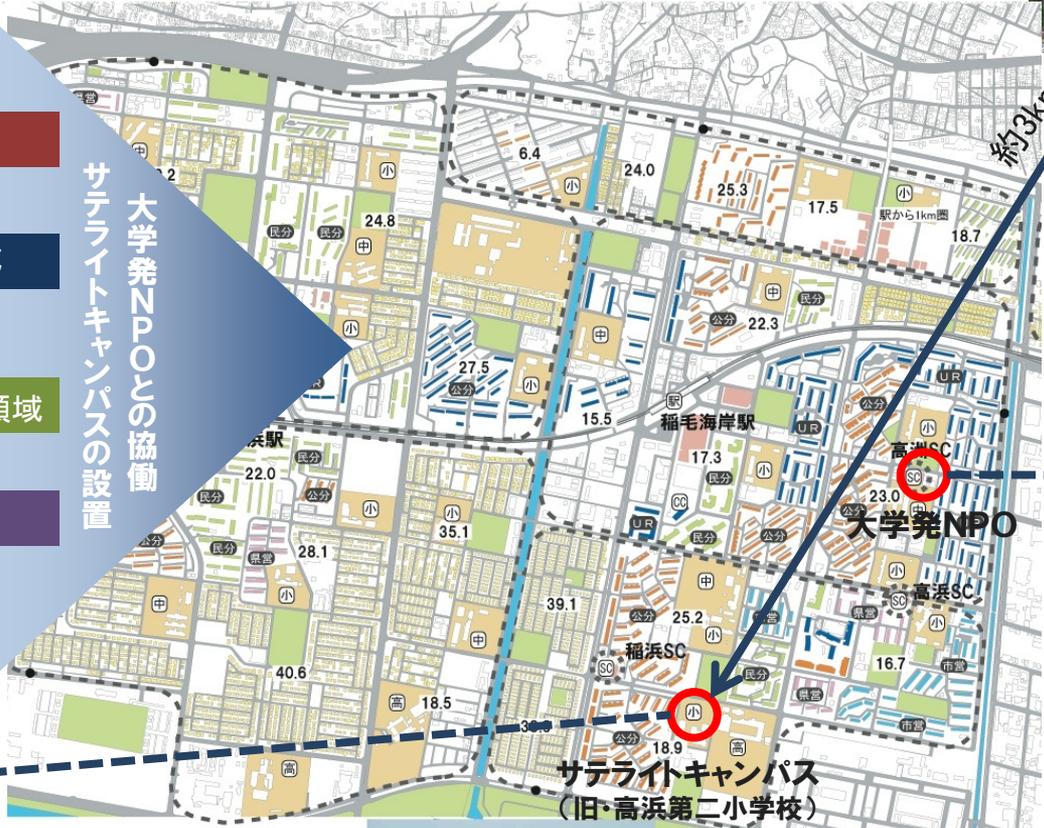
空き家化・老朽化住宅・
外国人融和・文化未成熟

グループ3: 人権・男女共同参画領域

女性の社会参加・DV

グループ4: 基盤・空間領域

商店街衰退・液状化・少子化・
人口減少



千葉大学
西千葉キャンパス
千葉大学から至近

NPO法人
ちば地域再生リサーチ

ちば地域再生リサーチ
副都庁生・都庁生・都庁生
関野孝洋子・栗本雅之
岡野孝洋子・栗本雅之・金森敬明

Chiba 3
Regional
Revitalization
Research

市民コミュニティの現場
建替・団地再生のマネジメント



住民ワークショップ



小学校ワークショップ



サテライトキャンパス
旧・高浜第二小学校

海浜ニュータウン

面積: 1000.07ha
人口: 112,469人 世帯数: 50,261世帯
高齢化率: 22.9%
持家率: 54.9%
戸建て住宅: 4,851戸 公団分譲住宅: 8,108戸
UR賃貸住宅: 15,107戸 市営・県営住宅: 2,706戸



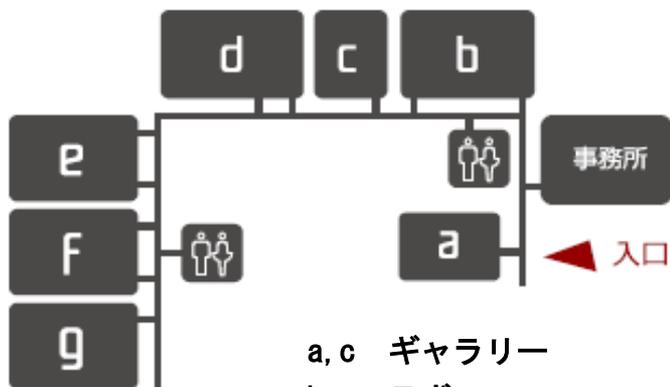
典型的な住棟(5階建て)

千葉大学サテライトキャンパス美浜（サテキャン）

廃校小学校を活用した地（知）の拠点

地（知）の拠点整備事業を推進する郊外コミュニティ活性化の拠点としてのサテライトキャンパス

千葉市の廃校小学校の一部を賃借し、千葉市の地域課題を解決



- a, c ギャラリー
- b ラボ
- d ラウンジ
- e, f セミナールーム
- g スタジオ

廃校小学校に大学をつくる

Chiba University
Satellite Campus
Mihama

サテ キャン

廃校になった小学校を千葉大学のサテライト・キャンパスとして活用することを題材として、住民に愛され、地域の中心となる施設づくりについて、講義と演習(ワークショップ・現場体験)を通じて学びました。

最後にサテキャンの中心となる「ラウンジ」を、自分達の手で作り上げました。



サテ キャン

活動名称	活動内容	回数
①カレッジリンクプログラム 石川永子	「安全・安心な地域づくりの担い手養成講座」	第二土曜日、月1回 ≪全5回≫
②地域アーカイブづくり 鈴木雅之	ワークショップ型記録収集イベント	月4回 毎週土曜日*12月休み
③防災関係 石川永子	「防災ピクトさん地図づくり」[10月]、「遊びから学ぶ防災」[11・12月]「クリスマスほのぼのあかりを作ろう」[12月]	月1回
④WiCAN工房 神野真吾	「芸術による感性に働きかけるワークショップ」「カルチュラルカフェ」	月1回程度
⑤mini工房 & café 縣拓充	淹れたての珈琲でゆるやかに話をするコミュニケーションの場	月4回 毎週木曜日
⑥サテキャンツアー 山岸輝樹	サテライトキャンパスの案内	月4回 毎週水曜日、1日2回
⑦ありのママとパパ 岡本かおり	子育てについての情報交換会	月1回
⑧対人援助研究会 岡本かおり	対人援助の関係者の交流と情報交換、スキルアップするための研究	月1回

サテ キャン

活動名称	活動内容	開催日
①サテキャンマルシェ 環境健康フィールドセンター 他	千葉大農産物直売会 りんごやシクラメン等の即売会	12/3(水)
②団地学校@サテキャン NPO法人ちば地域再生リサーチ	DIYアドバイザーによるワークショップ 「住まいの結露対策を考えよう」	12/11(木)
③簡単！クリスマスチャームを作ろう 岡本かおり	針と糸を使わずにクリスマスチャーム を作るワークショップ	12/12(金)
④サテキャンクリスマス コンサート&こんしん会 プロ演奏家 鈴木之博/福田亮 他	サテキャンに集う住民の方々と交流を 深めるためのクリスマスイベント	12/20(土)

より詳しく と 今後の展開は



facebook.com/cocchiba